

滋賀県民は「戦争する国」を許さない

三井寺長吏 福家氏ら賛同

アピールを发表

集团的自衛権行使容認の閣議決定強行という歴史の岐路で行われる13日の滋賀県の選択。三井寺長吏の福家英明さんから滋賀の著名各氏が3日、「憲法と平和」の選択を」と題するアピールを发表しました。(裏面に大要)

集团的自衛権の行使容認は、「戦争しない国」から「海外で戦争する国」へと戦後政治の原点を覆す大転換、閣議決定は「憲法破壊のクーデターに等しい行為」です。アピールでは「大きな怒りを持って厳しく抗議」しています。

滋賀県には大津市、高島市に3つの自衛隊基地があり、今津駐屯地からはアメリカのイラク戦争に2回(2005年2月、5月)、16人が派



「戦争反対」「9条壊すな」のプラカードをあげる抗議集会参加者=6月17日、東京・日比谷野外音楽堂

「集团的自衛権」行使容認の閣議決定に抗議

兵されました。集团的自衛権の行使容認で「武力行使をしてはならない」「戦闘地域に行ってはならない」という憲法上の歯止めが外されれば、滋賀の自衛隊員が「殺し、殺される」立場に立たされます。アピールでは「滋賀が『戦争する国』の足場になるなど断じてごめんです」と強調しています。

そして全国的な政治戦がないもので13日の選択は、滋賀県民が安倍政権の暴走に審判を下す絶好の機会であり、「憲法を生かす新しい滋賀県政に」ときっぱり主張する人にとって、憲法と平和の願いを託すことができます」と訴えています。

アピールは、福家氏、近藤公人弁護士、小池恒男滋賀県立大名誉教授、元町教育委員長、元陸上自衛隊3等陸曹ら17氏が賛同を寄せています。

アピールに賛同された皆さん

- | | | |
|------------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 安孫子義昭
浄土真宗本願寺派
正光寺住職 | 近藤 公人
滋賀第1法律
事務所弁護士 | 那須 淳子
元・愛荘町
教育委員長 |
| 大野 哲朗
あいは野平和運動
連絡会共同代表 | 島田 耕
映画監督 | 早藤 吉男
あいは野平和運動
連絡会共同代表 |
| 桂木 庸道
臨済宗妙心寺派
高源寺住職 | 鈴木 映
新俳句人連盟
滋賀支部幹事 | 榎山 秋彦
日本キリスト教団
近江八幡教会信徒 |
| 川端 俊英
同朋大学名誉教授 | 對月 慈照
真宗大谷派
願浄寺住職 | 福家 英明
三井寺(園城寺)
長吏 |
| 木田 昌志
真宗本辺派
光照寺住職 | 高瀬 俊英
臨済宗建仁寺派
崇徳寺住職 | 湯本 知文
元・陸上自衛隊
第1空挺団3等陸曹 |
| 小池 恒男
滋賀県立大学
名誉教授 | 谷 ひろし
人形劇団京芸代表 | (敬称略、50音順) |

7.13

「憲法と平和」の選択を